



ひびき

Letter of the M.Y. elementary school
南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい かがやく子 ～

学校通信 NO.333
令和 6年度 4月号
令和 6年4月 8日

「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」に



子どもが育つ学校に

みーなちゃん

校長 鈴木 智彦

あたたかな春の風が吹き始めました。緑道の木々が色鮮やかに輝いています。

1年生の保護者の皆様、お子さんのご入学、おめでとうございます。また、在校生の保護者の皆様、お子さんのご進級、おめでとうございます。

新年度、南山田小学校は、1年生78名を迎え、全校児童570名でスタートします。

さて、1年生にとって、小学校は「はてな？」がいっぱいです。初めて見る場所、初めて聞くことなどで、「知りたい思い」がふくらんでいます。だから、私たち大人はつい「教えてあげよう」と思いがちです。しかし、子どもたちは、これまで過ごしてきた幼稚園や保育園などで、いろいろなことを知り、できることもたくさんあります。すでに、子どもたちは「学ぶ意欲と学ぶ力をもった有能な学び手」なのです。だから、私たち大人に必要なのは、「肯定的な子ども観」「共感のまなざし」「笑顔」なのではないでしょうか。

そして、それは新入生に限ったことではありません。南山田小学校に通うすべての子どもたちが「自ら課題を見付け、互いに協力しながら問題を解決していく有能な学び手」です。本校の教育目標「ともだちいっぱい かがやく子」は、そんな子どもたちの姿をイメージしているのではないのでしょうか。

「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」に向け、子どもたちが安心して様々なことにチャレンジできるような環境づくりに取り組んでまいります。

南山田小学校のよさの一つに、「子どもたちの元気な挨拶」があります。登下校の際の見守りボランティアの皆様のかかわりが、子どもたちに与える影響は大きいと思います。引き続き、子どもたちを見守り、導いていただければと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。